

--	--	--	--	--

ニーズ多様化とバリア(坂道等)改善に貢献する交通サービス—

「福祉と交通の連携」を拓く交通システム

—「移動・外出」活性化支援の事業化方策

～福祉視点の交通計画策定、タクシー・バス/社会福祉法人参画と担い手づくり、
住民参加型移動支援、訪問型サービスD等の検証と技術革新(AI・MaaS)～

- 福祉視点の横浜・交通計画と住民参加型移動支援、かれんタクシーの推進
- 〔秦野市〕訪問型サービスDと福祉・交通部門の連携、担い手づくりの支援
- 〔逗子市〕坂の街・逗子ハイランド—自治会・社福の買物支援と「ボランティア」問題

2019年9月10日(火) 10:30～17:30 剛堂会館・会議室 (東京・千代田区)

- 【講師陣】** **山内 弘隆** 氏/一橋大学大学院経営管理研究科特任教授
国土交通省「地域交通フォローアップ・イノベーション検討会」座長
- 清水 弘子** 氏/NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク理事長
横浜市交通政策推進協議会委員、関東運輸局「地域公共交通マイスター」
- 石川 貴美子** 氏/秦野市福祉部高齢介護課参事(兼)高齢者支援担当課長(神奈川)
- 山崎 徳次郎** 氏/逗子ハイランド自治会会長(神奈川・逗子市) ※講演順は裏面をご覧ください

- **会場**：剛堂会館・会議室
東京都千代田区紀尾井町3-27
(案内図は申込後送付)
- **参加費**(1名分)

	1名参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	28,000円
一般	35,000円	38,000円
- **支払方法**：請求後の振込・郵便振替・当日払い
みずほ銀行麹町支店 普通1159880
三井住友銀行麹町支店 普通7411658
三菱UFJ銀行神田支店 普通5829767
郵便振替:00110-8-81660 口座名:株地域科学研究会
- **申込方法**：下記の申込書に所要事項を記入の上送付下さい
(FAX・郵送・メール等)

請求書等書類が不要の方は開催日までに上記口座へ振込をお願いします
(受講証/会場地図はFAX送信)。書類が必要な方には受講証と共に郵送します
ので到着後にお支払いをお願いします。領収書が必要な方には当日
受付でお渡し致します(日付、但書等の留意点があれば明記下さい)。

※参加費の払い戻しは致しませんので、申込まれた方のご都合が悪い場合は
代理の方のご出席またはメディア参加とさせていただきます。
※メディア参加申込みの方は、研修会終了後にCD(講演収録・音声のみ)と
資料及び請求書をお送りいたします。

お申し込み・お問い合わせ

あすの街と村を考える

地域科学研究会

東京都千代田区平河町2-3-10ライオンズ平河町101
TEL03(3234)1231 FAX03(3234)4993 〒102-0093
<http://chiikikagaku-k.co.jp/>

【申込書】 FAX：03-3234-4993 Email：machi@chiikikagaku-k.co.jp 2019年 月 日

■研修会『「福祉と交通の連携」を拓く交通システム』 □当日参加 □メディア参加

勤務先 _____ 連絡担当者 _____

所在地〒 _____ TEL _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____ FAX _____

_____ Email _____

〈通信欄〉○を付けて下さい
支払方法(請求後の振込・郵便振替・当日払い)
必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)
請求書等宛先名: _____

※ご記入いただいた個人情報は、当会の活動(セミナー・出版等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。

時	講 義 内 容
10:30 ～ 11:30	<p>1. 〔逗子市〕 その重い荷物を運びましょう ～自治会・社会福祉法人による逗子ハイランドの買物支援の取組み～</p> <p style="text-align: right;">逗子ハイランド自治会会長 山崎 徳次郎 氏</p> <p>1. 逗子ハイランドの地理的特性と人口構成 ～坂が多く、80歳以上の高齢者も……。ネットも使えず、免許も返納。～</p> <p>2. 買物支援のきっかけは……。～ ～お店に行って、自分で選んで……。荷物と一緒に送ります。～</p> <p>3. 買物支援の実績 ～注目されています。見学者も時々……。～</p> <p>4. 今後の問題は……。～ ～このままずっとボランティア？ 確実に需要は増加します。～</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
11:40 ～ 13:30	<p>2. 「福祉と交通の連携」による多様な移動・外出(Must+Want)支援戦略 ～横浜市都市交通計画の進展プロセスと「かれんタクシー推進プロジェクト」の検証～</p> <p style="text-align: right;">NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク理事長 清水 弘子 氏</p> <p>1. 交通不便地域で起こっていること～各地の高齢者実態調査より～</p> <p>2. 横浜市都市交通計画の改定で目指してきたこと～福祉の視点を持った計画をつくる～</p> <p>3. 地域の活動で見つけた「住民参加型」の展望 ～福祉有償運送、地域のたすけあい活動からはじまるまちづくり～</p> <p>4. 福祉交通の担い手を増やす～交通事業者との連携 ーかれんタクシーの推進～</p> <p>5. 交通まちづくりの実践～我が住む町で仲間とつくる～</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p> <p>-----</p> <p>【清水弘子氏プロフィール】 平成12年高齢者・障がい者の外出支援活動・移動サービスワーカーズコレクティブ「らら・むーぶ港北」を設立。平成14年福祉クラブ生協理事(～平成20年)。平成15年かながわ福祉移動サービスネットワークの設立に関わり、平成20年より理事長。神奈川県との協働事業で、市民参加による交通不便地域の地域交通づくりの推進に取り組み、神奈川県タクシー協会ユニバーサルデザイン(UD)乗務員研修の講師として協力するなど、UDタクシーの普及を推進している。</p>
14:30 ～ 15:50	<p>3. 〔秦野市〕 高齢者等の移動・外出支援の取り組みと交通部門との連携</p> <p style="text-align: right;">秦野市福祉部高齢介護課参事 (兼)高齢者支援担当課長 石川 貴美子 氏</p> <p>1. 訪問型サービスDの実施効果とその後の展開</p> <p>2. 高齢者の外出・移動に関する地域課題の検討</p> <p>3. 福祉と交通部門との連携による事業展開 (1)公共交通事業者への認知症サポーター養成 (2)バスに乗って健康づくりと介護予防を(バスの乗り方教室) (3)地域での移動支援活動を行う際の公共交通事業者との調整</p> <p>4. 移動支援の担い手養成と活動支援 (1)地域支え型認定ドライバー養成講座と終了後の活動支援 (2)社会福祉法人の協力を得て実施している移動支援活動</p> <p>5. 福祉部門で移動支援を行う上での留意点</p> <p>6. 高齢者の移動ニーズにどこまで対応できるのか</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
16:00 ～ 17:30	<p>4. 地域交通フォローアップに関する政府の取り組み、最近のAI、IoTと交通関係 ～技術革新が生み出す交通サービスと高齢者等の移動・外出支援～</p> <p style="text-align: right;">一橋大学大学院経営管理研究科特任教授 山内 弘隆 氏</p> <p>1. 運輸分野における新技術の動向</p> <p>2. AIがもたらす効果</p> <p>3. MaaSの考え方と実態</p> <p>4. 地域交通と競争政策の関係</p> <p>5. 福祉輸送への示唆</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>